

(様式3)

会議の開催結果について

1 会議名	河内長野市地域福祉推進協議会
2 開催日時	令和2年10月5日(月)～16日(金)
3 開催場所	書面会議にて開催
4 会議の概要	1. 第3次地域福祉計画・第2次地域福祉活動計画 令和元年度取り組み状況及び評価 2. 第4次地域福祉計画・第3次地域福祉活動計画 (素案)
5 公開・非公開の別	
6 傍聴人数	
7 問い合わせ先	市民保健部 高齢福祉課 (内線 166)
8 その他	

河内長野市地域福祉推進協議会 ご意見及び対応状況

意見内容	対応状況
<p>&lt;案件②&gt; 「計画書を作って終わり」「担当職員、関係者が年に数回見る程度」ということにならないように、地域の福祉の方向性や活動を考えるときに日常的に計画書を開いてもらえるような工夫がほしい。例えば、今回新たに出来た「Ⅴ. 小学校区ごとの地域福祉活動目標」の部分で、校区別に見開きページにして、左ページに目標、右ページに活動記録(5年分の枠を設ける)欄にする。住民が地域福祉活動を記録できるページを設けるなど。概要版も作成されると思うが、福祉学習(小・中・高、地域向け)に使えるような工夫を。滋賀県近江八幡市社会福祉協議会や鳥取県北栄町は、『すごろく』を載せていて地域の集まりや認知症カフェなどで使っている。</p>	各小学校区に活動記録ページを追加しました。
<p>&lt;案件①&gt; 第3次地域福祉計画 P5「資源マップの作成し」⇒「資源マップを作成し」</p>	対応済
<p>&lt;案件②&gt; P21②市民ボランティア養成のボランティア活動のきっかけづくりの所ですが「地域福祉活動に参加するよう」となっている所 ⇒「地域福祉活動に関心が持てる効果的な情報提供や各種講座等を実施し、参加しやすい環境を整える」</p>	一部修正にて対応済
<p>&lt;案件②&gt; P46 1 地域のあたたかいつながりづくりを進める ●のどこかに「子育て世代の交流場所づくり」の言葉を追加してください</p>	地域で確認した活動目標のため、未修正としています。
<p>&lt;案件②&gt; P46南花台小の主な活動で追加 —子育て支援活動— にこにこサロン、ふれあいテラスなど (居場所づくりのにこにこサロンは消去して下さい)</p>	対応済
<p>&lt;案件②&gt; P22(1)多様な主体による地域福祉活動の推進 主に取り組むもの 地区(校区)福祉員会⇒福祉委員会 「委」が脱字</p>	対応済
<p>&lt;案件②&gt; P26地域課題を解決する場の運営「地域ケア会議」の記載が適切かどうか？本来は高齢者対策の分野に属すると思いますので、全世代を対象とした地域での支えあいでは範囲が限定されているとらないか？</p>	対応済
<p>&lt;案件②&gt; P28①包括的な支援体制の整備 主な取り組み ●情報発信の強化中「入手できるよう工夫に努めます。」⇒工夫が目的ではないと思うので、工夫を削除しては？</p>	対応済
<p>&lt;案件②&gt; P48(4)行政の役割 「支援体制の構築が求められています」⇒「構築を図る」 行政の姿勢として意思をはっきりさせた方が良いのでは？</p>	一部修正にて対応済

河内長野市地域福祉推進協議会 感想等

<p>&lt;案件①②&gt; 計画自体はこのままで良いが、今後、この計画をどのように推進するかが重要だと考える。</p> <p>&lt;案件②&gt; P48新型コロナウイルスへの言及が必要だと考えていたので、確認でき安心しました。</p> <p>&lt;案件②&gt; 円グラフの識別が分かり難い(例えば、P11は棒グラフの方が分かりやすい) カラー印刷ですとまた違うのでしょうか。</p> <p>&lt;案件②&gt; 分野、地域を網羅した計画か？早く実現できますよう微力ながら協力させていただきます。</p> <p>&lt;案件②&gt; 今回、小学校区ごとの地域福祉活動目標が設定され、地域の事態に応じた福祉活動を進めて行くうえで、非常に有意義なことです。この活動目標達成へ向けては、地域の多様な団体が連携することとなりますが、その核となる組織を明確にしておく必要があると思います(ゆずり合いの精神で、前へ進まないと思います)。</p> <p>&lt;案件①&gt; 地域福祉を推進する基本目標と評価 デジタル化できるものは、デジタル化されているので評価がしやすく「Aに近いB」です</p> <p>&lt;案件①&gt; 1-②地域福祉活動の人材育成と確保 認知症サポーター養成1,198人、累計12,107人となり順調に育成されています。また、新たに認知症パートナーが個別支援の活動をするため「チームオレンジ」を立ち上げられました。推進に期待がもたれます。</p> <p>&lt;案件①&gt; Ⅲ-①交通・移動環境の利便性の向上 アンケート調査の中で、免許証を返納後、通院や買い物に出るのが難しくなりそう、と不安を感じている人が38.1%、令和元年9月6日産経新聞に、運転をやめた高齢者は、要介護リスクが倍増するとの記事の掲載がありました。返納後のフォローが今まで以上に必要になってきます。</p> <p>&lt;案件②&gt; かわちながの・つながり・支えあい推進プラン策定にあたり、 ①地域共生社会の実現に向けたアンケート ②福祉委員意識調査 ③地域ワークショップ及び意見交換会 を実施し、地域ごとに課題を整理、取り組みが本計画に反映され、また、参考指標として現状地と目標値も設定されています。2025年全団塊世代が後期高齢者となることも意識されている本計画になっています。素晴らしいことです。</p> <p>&lt;案件②&gt; 48ページの最後の新型コロナウイルスについては、重要なことであり、市として1年間、諸対策を講じて成果をあげられています。この項目をもう少し大きな字で記載されたらどうですか。</p> <p>&lt;案件①&gt; P5の1-⑥課題として居場所づくりの目標が本当に必要な人に届いているか疑問で今後の目標だと思います</p>
---